

**aiwa**

10.5インチ Windows 2in1 タブレットPC

**aiwa tab WB10**

**JA4-TBW1002**

**ユーザーマニュアル**

# aiwa

10.5インチ Windows  
2in1タブレットPC

## aiwa tab WB10

### ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

- 本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- 記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 当社では常に製品の品質改善を行っておりお客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

# 目次

<b>はじめに</b> .....	4	アプリを開く.....	27
セット内容.....	4	アプリを閉じる.....	29
ご使用前のおことわり.....	5	アプリの切り替え.....	30
本製品について.....	5	仮想デスクトップ.....	31
<b>安全上のご注意</b> .....	6	アプリの分割表示.....	32
<b>使用上のご注意</b> .....	11	アクションセンター.....	34
電波法 / 電気通信事業法に関するご注意.....	11	通知とカレンダー.....	35
電波干渉に関するご注意.....	11	ネットワーク設定.....	36
電波障害に関するご注意.....	11	バッテリー節約.....	37
お手入れに関して.....	11	キーボードを使う.....	38
結露 (つゆ付き) に関して.....	12	タッチパッドを使う.....	39
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について.....	12	スクリーンキーボードを表示する.....	41
廃棄について (リサイクル).....	12	音量の調整.....	42
<b>各部名称</b> .....	13	<b>外部接続</b> .....	43
本体正面側.....	13	USB 端子に接続する.....	43
本体背面側.....	14	microHDMI 端子に接続する.....	44
キーボード.....	15	ヘッドフォン / イヤフォンを使う.....	45
<b>本体とキーボードの接続</b> .....	16	microSD カードのセット.....	46
本体とキーボードの接続.....	16	<b>メモリ、ファイル管理</b> .....	48
キーボードの折りたたみ.....	17	ディスク領域の確認.....	48
<b>電源ボタンの操作</b> .....	18	その他のメモリオプション.....	48
電源オン.....	18	ファイルとフォルダー.....	48
スリープ.....	18	外部メモリを使用してファイルを追加する.....	49
スリープの解除.....	19	メディアを取り外す.....	50
電源オフ (シャットダウン).....	19	<b>アプリを使う</b> .....	51
再起動.....	20	カメラを使う.....	51
<b>充電する</b> .....	21	主なアプリ.....	52
AC 電源アダプターでの充電.....	21	<b>設定</b> .....	53
<b>タッチパネル</b> .....	22	設定画面.....	53
タッチパネルの操作方法.....	22	コントロールパネル.....	56
<b>初期設定</b> .....	24	<b>トラブルシューティング</b> .....	58
設定手順.....	24	<b>主な仕様</b> .....	60
<b>基本操作</b> .....	26	<b>アフターサービス</b> .....	62
スタートメニュー.....	26		

# はじめに

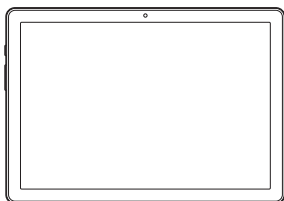
お使いになる前に必ずお読みください。

## セット内容

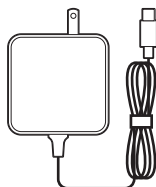
本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

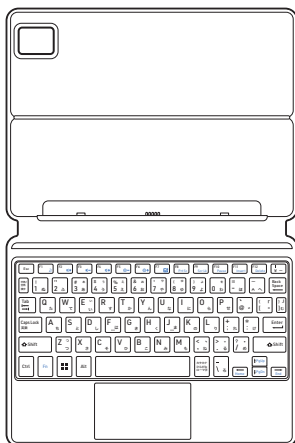
### ■ 本体



### ■ AC電源アダプター



### ■ キーボード



### ■ スタートガイド [保証書添付]

## ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDカードなどほかの記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品のUSB type-C端子に、AC電源アダプターまたはUSBケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC電源アダプターやUSBケーブルを接続しないよう、ご注意ください。
- お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用は、自己責任でお願いいたします。

## 本製品について

- 本製品でネットワーク機能をご利用の際には、無線LAN対応機器およびインターネット回線接続などが必要です。
- インターネットに接続するには、別途プロバイダー（ISP）とインターネット接続サービスのご契約が必要です。
- 電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ 禁止	 ぬれた手でさわら ないこと ぬれ手 禁止
 分解しないこと	 指示	 電源プラグを 抜くこと

## 警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
  - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
  - ・本製品内部に水や異物が入った場合
  - ・本製品を落とした場合
  - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

**上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。**

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 警告



水ぬれ  
禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁止

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手  
禁止

○ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

○テーブルクロスやカーテンなどを掛けしないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。



禁止

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 警告



### 指示

- 次の場所では電源をお切りください。
  - ・ 満員電車の中など混雑した場所
  - ・ 病院内や医療機器のある場所
  - ・ 航空機内
- 電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。



### 指示

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。



### 指示

- 充電機の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電機から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入った場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電機の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。



### 禁止

- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



### 禁止

- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
  - ・ 直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
  - ・ 高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
  - ・ 押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所



# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 注意



指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因となります。



禁止

○タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作したりしないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。



指示

○本製品の使用中や使用直後、充電中は本製品が熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 注意



### 指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。



### 指示

- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

# 使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク<sup>㊟</sup>」が本製品背面に記載されております。
- 本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

## 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

## 電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
  - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

## お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

# 使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 結露（つゆ付き）に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
  - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
  - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
  - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
  - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

## 青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

## 廃棄について(リサイクル)

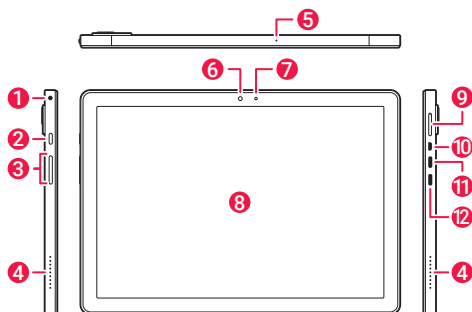
- 箱や緩衝材  
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。
- 製品  
本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



Li-ion

# 各部名称

## 本体正面側



### ① 3.5mmヘッドフォン端子

市販のイヤホンやヘッドセットなどを接続します。

### ② 電源ボタン

### ③ 音量調節ボタン

「+」側を押してボリュームアップ、「-」側を押してボリュームダウンします。

### ④ 内蔵スピーカー

### ⑤ 内蔵マイク

この位置にマイクが設置されています。

### ⑥ カメラ (前面)

カメラを利用するアプリで使用します。

### ⑦ 電源LED

本製品の状態を表示します。

- ・電源オン:青色に点灯
- ・スリープ:青色にゆっくり点滅
- ・充電中:黄色に点灯
- ・電源オフ、充電完了:消灯

### ⑧ ディスプレイ (タッチパネル)

指先で直接画面にタップして操作します。

### ⑨ microSD カードスロット

市販のmicroSDカードをセットし、動画/音楽/写真などデータを保存したり、再生したりできます。

### ⑩ microHDMI 端子

市販のmicroHDMIケーブルを使用して外部ディスプレイに映像を出力できます。

### ⑪ USB Type-C 端子 (USB 3.2 Gen1)

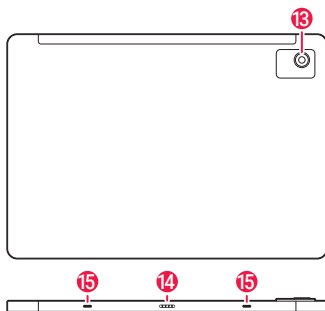
データ通信に使用します。

### ⑫ USB Type-C 端子 (USB 3.2 Gen1)

データ通信や充電 (USB PD対応) に使用します。付属AC電源アダプターで充電する際はこちらに接続します。

# 各部名称

## 本体背面側



### 13 カメラ（背面）

カメラを利用するアプリで使します。

### 14 キーボード接続端子

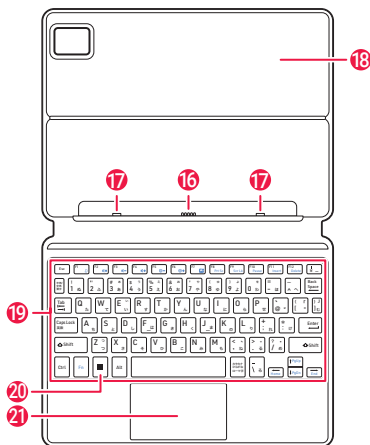
キーボードを接続する際に使します。

### 15 キーボード接続用ガイド

キーボードを接続する際に使します。

# 各部名称

## キーボード



### 16 キーボード接続コネクタ

本体のキーボード接続端子と接続するコネクタです。

### 17 キーボード接続用ガイドピン

このピンを本体の接続用ガイドに合わせて接続します。

### 18 スタンド部

この部分が可動してスタンドになります。詳細は16 ページを参照してください。

### 19 キーボード

キーをタッチして文字入力等を行います。詳細は38 ページを参照してください。

### 20 Windowsキー

スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

### 21 タッチパッド

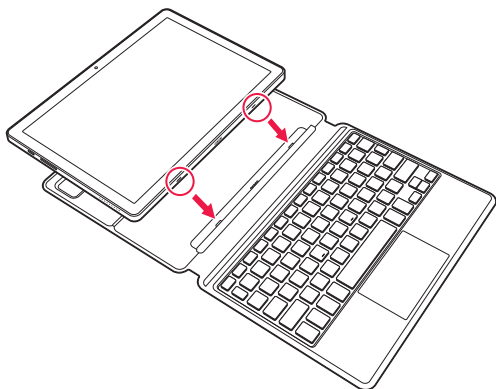
指でマウスのように使用できます。タップしたりドラッグして各操作を行います。詳細は39 ページを参照してください。

# 本体とキーボードの接続

## 本体とキーボードの接続

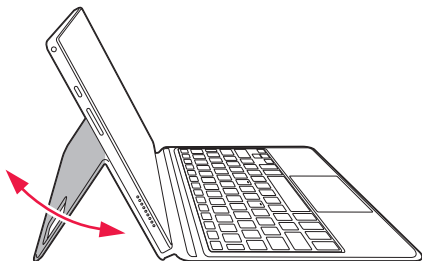
本体とキーボードを接続します。

- ① 本体底面の2か所の接続用ガイドに、キーボードのガイドピンを合わせます。マグネットで吸い付くようにセットされます。



● 接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

- ② スタンド部を展開します。お好みの角度で固定してください。

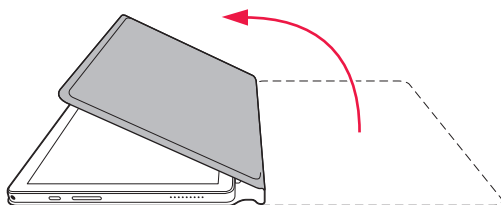
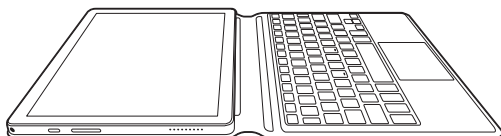




# 本体とキーボードの接続

## キーボードの折りたたみ

下図のように折りたたむことができます。

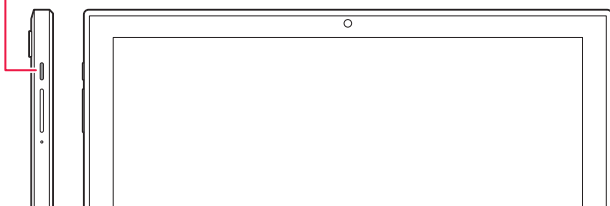


# 電源ボタンの操作

## 電源オン

本体側面の「電源ボタン」を長押しすると、起動画面が表示され、電源がオンになります。

電源ボタン



- 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、24 ページを参照してください。

## スリープ

スリープを実行すると、画面表示が消え、本製品がスリープ状態になります。実行する場合は下記のいずれかの操作を行ってください。

### 操作1

電源オンの状態で、電源ボタンを短く押します。

### 操作2

Windows キーを押すか、スタートボタンをタップしてスタートメニューを表示し、「」→「スリープ」を選択します。

スタートメニューについて、詳細は26 ページを参照してください。

### 操作3

キーボードのFnキーとF1キーを押します。

# 電源ボタンの操作

## スリープの解除


下記の操作でスリープを解除します。

- ① 本体の電源ボタンを押します。または、接続したキーボードのどれかのキーを押します。
- ② 画面が表示されたら画面を上から下にスワイプ(画面を指で払う操作)します。または、接続したキーボードのどれかのキーを押します。
- ③ 画面をロックしている場合はPIN等を入力します。

## 電源オフ (シャットダウン)

「シャットダウン」を行うと、オペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源をオフにします。シャットダウンは以下の手順で行います。

### スタートメニューからシャットダウンを行う

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② Windows キーを押すか、スタートボタンをタップしてスタートメニューを表示し、「」→「シャットダウン」を選択します。

### 電源ボタンからシャットダウンを行う


- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② 電源ボタンを長押しします。「スライドしてPCをシャットダウンします」というメッセージが画面に表示されます。
- ③ 画面を上から下方向にスワイプするとシャットダウンされます。

● シャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

# 電源ボタンの操作

## 再起動

「再起動」を行うと、本製品をシャットダウンした後、すぐに電源をオンにします。

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② Windowsキーを押すか、スタートボタンをタップしてスタートメニューを表示し、「」→「再起動」を選択します。

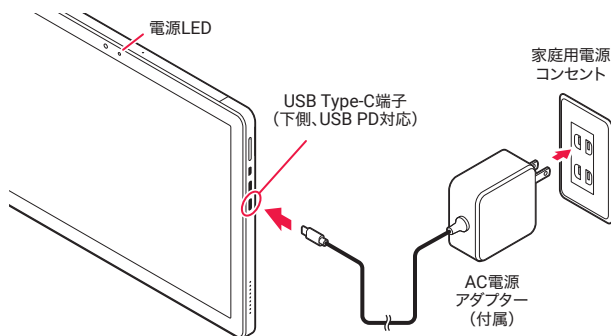
● 再起動すると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

# 充電する

## AC電源アダプターでの充電

本製品は付属のAC電源アダプターによる給電で充電できます。

- ① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込み、AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本体の下側（スピーカーに近い方）のUSB Type-C端子に接続します。



- 充電中は電源LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します。

- ② 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。

### ⚠ 注意

- 本製品にUSB Type-C端子は2つあります。付属AC電源アダプターで充電する際は、下側（スピーカーに近い方）のUSB Type-C端子に接続してください。上側のUSB Type-C端子に付属AC電源アダプターを接続した場合は充電されません。ご注意ください。
- 下側のUSB Type-C端子はUSB PDに対応しています（最大36W）。市販のUSB PD対応のAC電源アダプターに接続する場合、接続するUSB Type-CケーブルもUSB PD対応のものを使用してください。
- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
- AC電源アダプターを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。
- 充電終了後に再び充電を行う際は、過充電しないよう、10～20分間程、時間を置いてから再充電を行ってください。

# タッチパネル

## タッチパネルの操作方法

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

●表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

### タップ/ダブルタップ

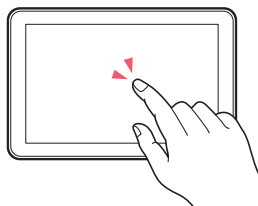
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

#### タップ

項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。

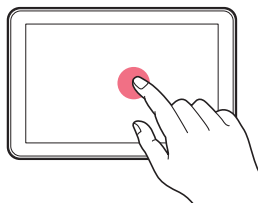
#### ダブルタップ

表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。



### ロングタップ

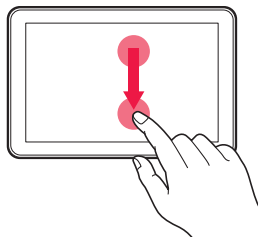
画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



# タッチパネル

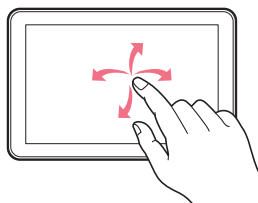
## ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



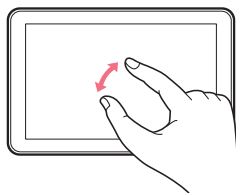
## スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。画面中央寄りで操作すると認識されやすくなります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



## ピンチ イン/アウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。表示を拡大/縮小するときを使う操作です。



# 初期設定

## 設定手順

初めて本製品の電源をオンにした場合、Windowsの初期設定を行う必要があります。地域の選択や、アカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。画面の指示に従って進めてください。

## 主な設定内容

### ネットワークに接続する

接続するネットワークを選択して、セキュリティキーを入力します。接続しない場合はスキップしてください。

### アカウントを作成する

初期設定では2種類のアカウントが設定できます。

#### ○Microsoftアカウント

Windows11 が搭載されたPCで共通に使えるアカウントです。Microsoftが提供するさまざまなサービスを受けることができます。作成する場合、インターネットに接続する必要があります。

#### ○オフラインアカウント

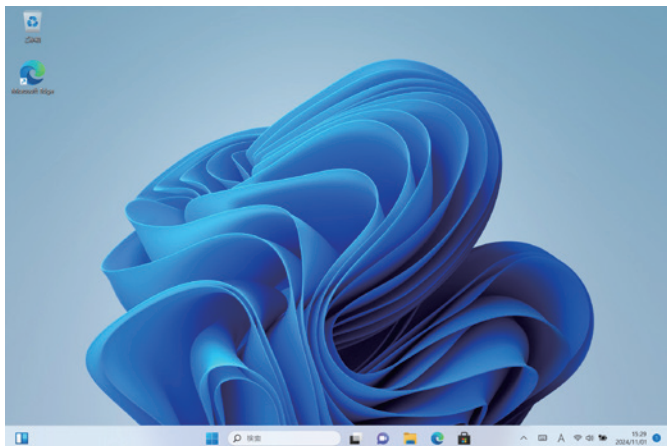
使用するPC単体のアカウントです。インターネット接続がなくても初期設定やサインインすることができます。



# 初期設定

## 初期設定の完了

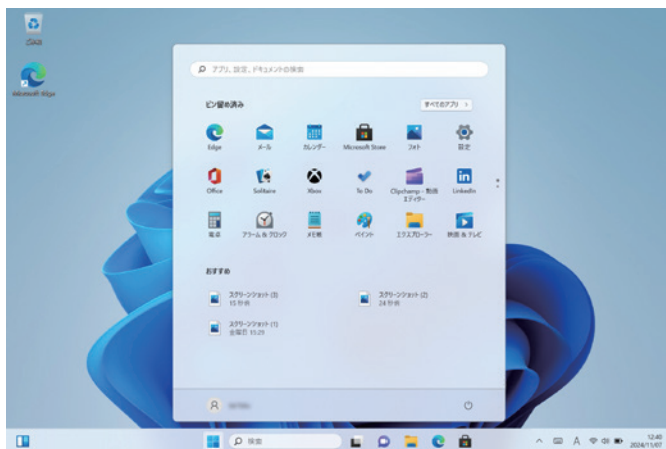
初期設定が完了したらWindowsが起動し、デスクトップ画面が表示されます。



# 基本操作

## スタートメニュー

Windows キーを押すか、スタートボタンをタップするとスタートメニューが表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。

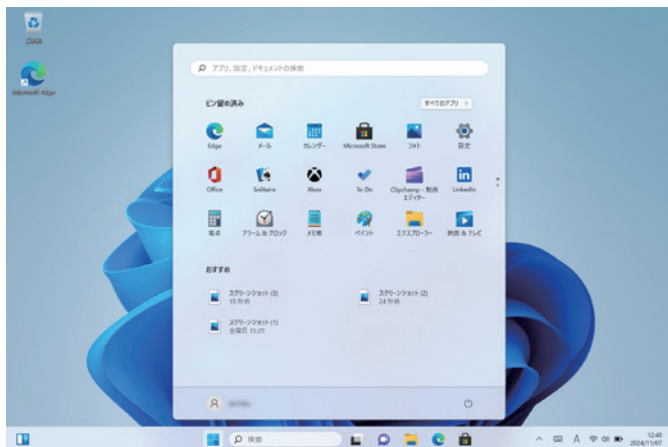


スタートボタンをタップする  
ごとにスタートメニュー画面  
がオン/オフになります。

# 基本操作

## アプリを開く

スタートメニューのピン留め済みのアプリはタップすると開くことができます。



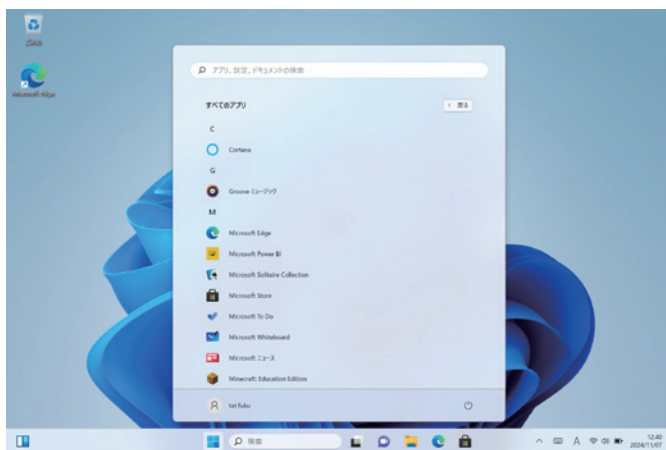
# 基本操作

## すべてのアプリの一覧から開く

- ① スタートメニュー右上の「すべてのアプリ」をタップします。



- ② すべてのアプリがリストで表示されます。タップするとアプリを開くことができます。



- 下の方にあるアプリを選択する場合は、頭文字をタップすると頭文字一覧画面が現れますので、そこから頭文字を選択できます。
- 表示されたアプリを右クリックやロングタップすると「スタート画面にピン留めする」や「タスクバーにピン留めする」などを設定することができます。

# 基本操作

## アプリを閉じる

アプリの右上隅にある「x」アイコンをタップするとアプリを終了できます。

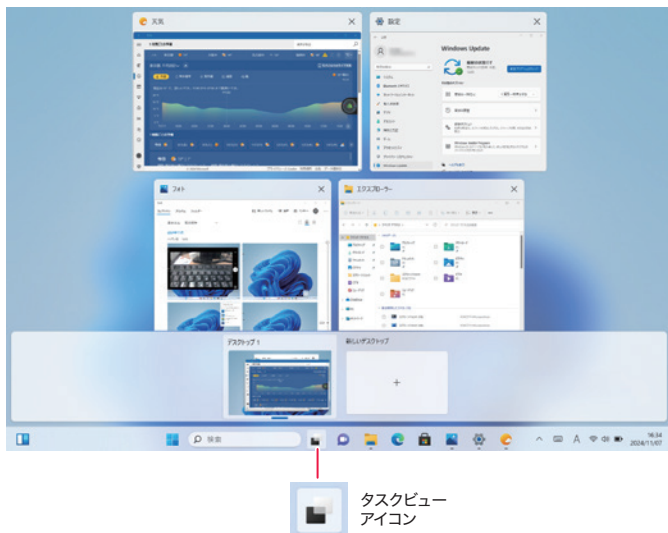
「x」をタップしてアプリを閉じます。



# 基本操作

## アプリの切り替え

複数のアプリを同時に起動している場合、「タスクビューアイコン」をタップすると起動しているアプリを一覧表示します。簡単に別のアプリに切り替えることができます。

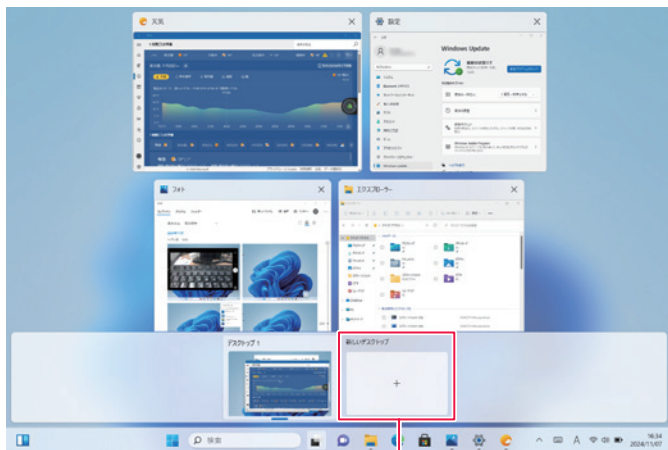


- キーボードのWindowsキーとTabキーを同時に押すと、タスクビューが表示されます。矢印キーで表示するアプリを選択し、Enterキーで決定します。

# 基本操作

## 仮想デスクトップ

「タスクビュー画面」から、「新しいデスクトップ」をタップすると、新しい仮想デスクトップを作成できます。目的ごとに異なるアプリを起動して使用できます。



新しいデスクトップ

# 基本操作

## アプリの分割表示

複数のアプリのウィンドウを分割表示できます。左右2分割、3分割、4分割にすることができます。

### スナップ機能を使ったアプリの分割表示

スナップ機能をつかってウィンドウを左右どちらかの端にドラッグすると2分割にリサイズされます。四隅の角に移動すると4分割サイズになります。



- キーボードで実行する場合はWindowsキーと矢印キーを使って分割することができます。
- アプリによっては分割表示できない場合があります。

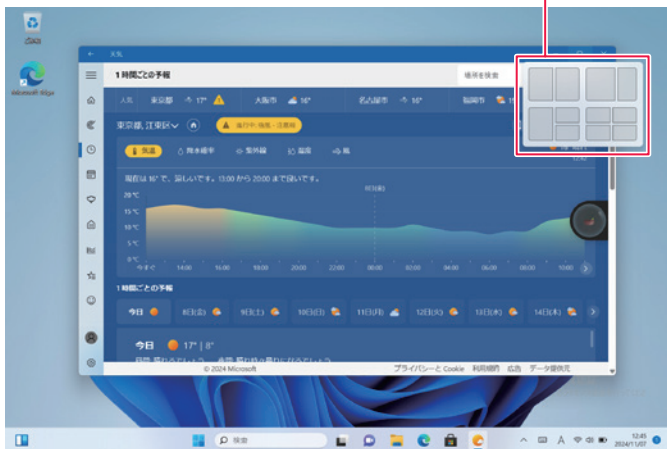


# 基本操作

## アプリの最大化ボタンを使った分割表示

アプリの「最大化」ボタンにマウスのカーソルを置くと、分割タイプが表示されます。分割タイプの選択した位置にアプリが配置されます。

分割タイプを選択します。



- アプリによっては4分割できない場合があります。

# 基本操作

## アクションセンター

アクションセンターではクイックアクションを使用できます。

### アクションセンターを開く

タスクバーに表示されている「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンを選択すると、アクションセンターが開きます。または、Windows キーと A キーを同時に押すとアクションセンターが開きます。

【クイックアクション】  
使用頻度の高い機能を  
すばやく変更できます。  
機能がオンの場合は青  
色になっています。



# 基本操作

## 通知とカレンダー

タスクバーの日時表示をタップすると通知とカレンダーが表示されます。

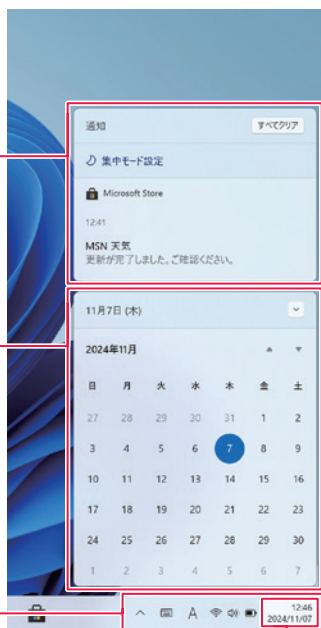
### 【通知センター】

アプリやWindowsからの通知を一覧表示します。

### 【カレンダー】

今日の日付と今月のカレンダーが表示されます。カレンダーエリアをたたくと通知エリアの表示を広げることができます。

タスクバー



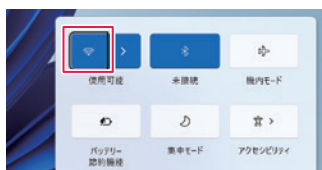
日時表示

# 基本操作

## ネットワーク設定

ネットワークに接続します。

- ① タスクバーの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップしてアクションセンターを開きます。
- ② Wi-Fiのアイコンをタップしてオンにします。オンの時はアイコンは青色になります。



- ③ Wi-Fiのアイコンの「>」をタップします。ネットワークの一覧が表示されます。
- ④ 接続したいネットワークをタップし、「接続」をタップします。必要に応じて「ネットワークセキュリティキー (パスワード)」を入力し、「次へ」をタップします。「接続済み」と表示されたらネットワーク設定は完了です。



- スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」から設定することもできます。

# 基本操作

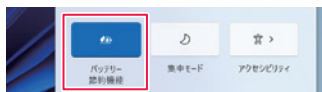
## バッテリー節約

下記の方法でバッテリーを節約できます。

### バッテリー節約機能

バッテリー節約機能をオンにすると、消費電力の多いいくつかの機能（メールやカレンダーの自動同期など）が一時的にオフになり、バッテリーを長持ちさせることができます。

- ① タスクバーの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② 「バッテリー節約機能」をタップすると、節電効果がオンになります。



### 電源モードの変更

バッテリー寿命とパフォーマンスのどちらを優先するか、バランスを変更できます。

- ① タスクバーの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② アクションセンターに表示されたバッテリーアイコンをタップします。



- ③ 「電源とバッテリー」画面で電源モードを変更できます。その他電源やバッテリーに関する設定も変更できます。

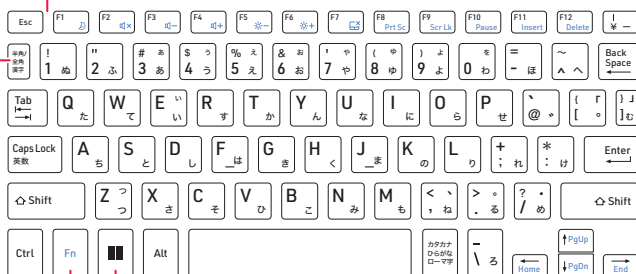
# 基本操作

## キーボードを使う

### 【ファンクションキー】

Fnキーと組み合わせて使います

F1 : スリープ	F5 : 画面の明るさー	F9 : Scroll Lock
F2 : 音量ON/OFF	F6 : 画面の明るさ+	F10 : Pause
F3 : 音量ー	F7 : タッチパッドON/OFF	F11 : Insert
F4 : 音量+	F8 : Print Screen	F12 : Delete



### 【入力モード切り替え】

押すごとにひらがな/半角英数字を切り替えます。

### 【ファンクションキー】

青い文字キーを同時に押して、それぞれ固有の機能を実行します。

### 【Windowsキー】

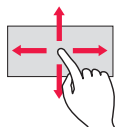
スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

# 基本操作

## タッチパッドを使う

タッチパッドは下図のような指の操作をすることで、マウスのように使用したり、特定の操作を行うことができます。

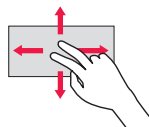
1本指でスワイプ



マウスの機能

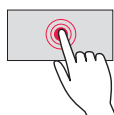
カーソル移動

2本指で上下または左右に移動



縦スクロール/横スクロール

1本指でタップ



マウスの機能

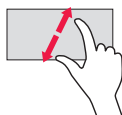
シングルクリック

1本指でダブルタップ



ダブルクリック

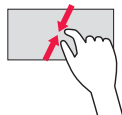
2本指でピンチアウト



タッチパネルの機能

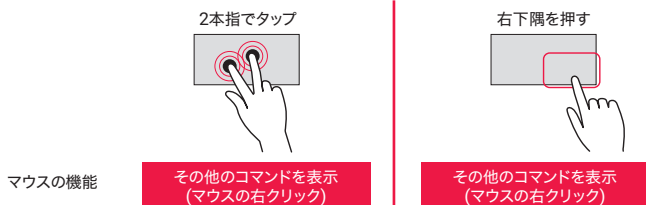
拡大

2本指でピンチイン



縮小

# 基本操作



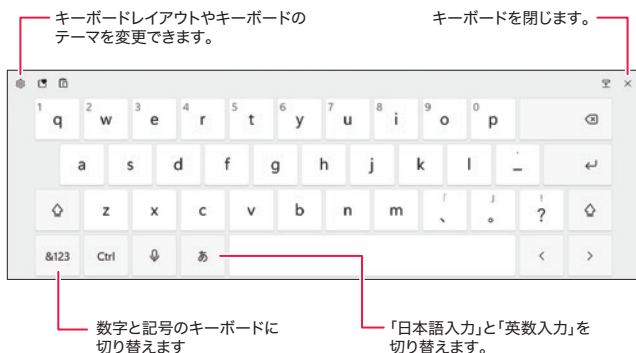
- 上記の操作はアプリケーションによって異なる場合があります。
- OSのバージョンアップなどにより上記の操作は実際の製品と異なる場合があります。ご了承ください。



# 基本操作

## スクリーンキーボードを表示する

タブレットモードでは、画面上で文字を入力できる場所をタップすると自動的に表示されます。デスクトップモードの場合は、タスクバーの「キーボードアイコン」をタップすると表示されます。



# 基本操作

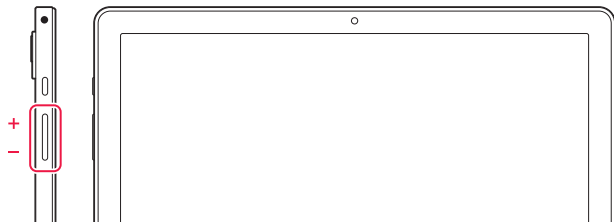
## 音量の調整

音量を調整できます。

### 音量調整ボタンから音量を調整する

本体側面の音量調節ボタンの「+」「-」を押すことで音量を調節できます。

#### 本体側面



### タスクバーから音量を調整する

- ① タスクバーの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② ボリュームスライダーを動かして音量を調整します。

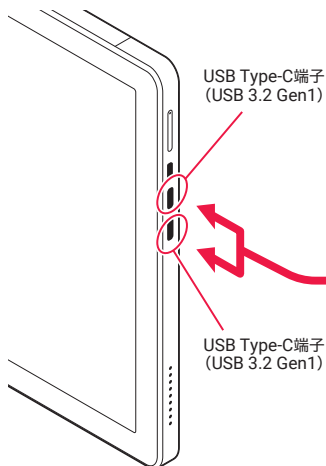


- 消音にする場合は、ボリュームスライダーの横のスピーカーアイコンをタップします。消音になると「x」印のついたアイコンになります。スピーカーアイコンをもう一度タップすると再度音が出力されます。

# 外部接続

## USB端子に接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBデバイスを、本体のUSB Type-C端子に接続して使うことができます。  
本体には2つのUSB Type-C端子があります。



### 【マウス】

本体のUSBポートに直接差し込むか、USB変換ケーブル(市販品)を利用して接続します。  
マウスの設定を変更する場合は、「設定」>「Bluetoothとデバイス」>「マウス」の順でタップします。

### 【プリンター】

本体とプリンターをUSBケーブルで接続します。  
プリンタードライバーが必要な場合は、プリンターの説明に従ってインストールしてください。

### 【USBメモリ、外付けハードディスク】

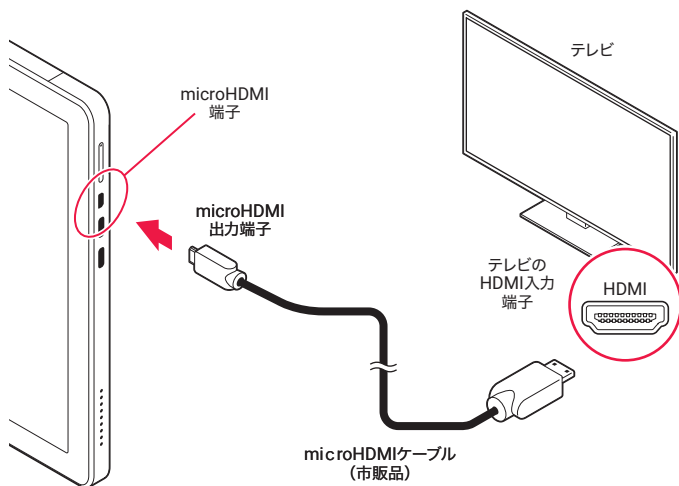
本体のUSB Type-C端子(通信用)に直接差し込むか、USB変換ケーブル(市販品)等を利用して接続します。

# 外部接続

## microHDMI端子に接続する

テレビやプロジェクターなどのHDMI端子に接続して本製品の画面を大きなディスプレイに表示できます。

- ① 本体のmicroHDMI端子と、テレビのHDMI入力端子を、microHDMIケーブル（市販品）で接続します。

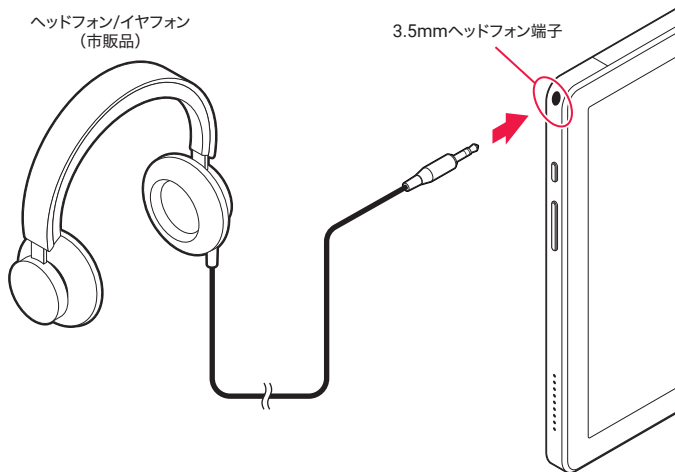


- ② テレビの映像入力をHDMI入力に切り替えます。
- ③ スタートメニューのすべてのアプリの中から「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。
- ④ 「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本製品から音声は出力されなくなります。
- ⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

# 外部接続

## ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本製品の3.5mmヘッドフォン端子にイヤフォン等を接続できます。ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がヘッドフォン/イヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出られなくなります。



- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、あらかじめ音量を下げてから接続してください。

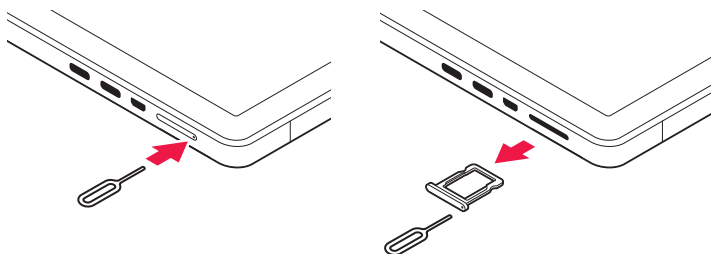
# 外部接続

## microSDカードのセット

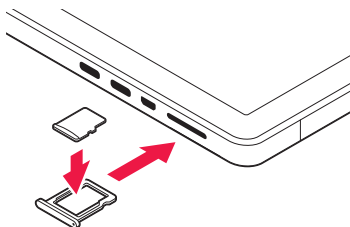
microSDカード（市販品）をセットしてmicroSDカード内のデータを再生したり、本製品のデータをコピーしたりできます。

### microSDカードをセットする

- ① 本体側面のmicroSDカードスロットの穴に細長いピンを挿し込みます。そのままピンを押しこむと、microSDカードトレイが取り外しできるようになります。



- ② microSDカード（市販品）の金属端子面を下にしてmicroSDカードトレイにセットし、そのまま本体に挿入します。microSDカードが自動的に読み込まれます。



# 外部接続

## microSDカードを取り外す

- ① 50 ページを参照して、安全な取り外しを行います。
- ② 本体側面の microSD カードスロットの穴に細長いピンを押し込みます。そのままピンを押しこむと、microSD カードトレイが取り外しできるようになります。

- microSD カードは別売です。
- データ / 設定 / サイズ / 形式 / 記録状態によっては、操作・再生などができない場合があります。
- 表示されないファイルは再生できません。また、表示されているファイルでも正常に再生できない場合があります。
- ファイル名に表示できない文字コードがある時は、文字化けを起こす場合があります。
- ほかの機器で利用していた microSD カードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSD カードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要となる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- データが保存された microSD カードを本製品で使用する場合は、あらかじめカード内のデータをバックアップしておくことをお勧めします。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

# メモリ、ファイル管理

## ディスク領域の確認

エクスプローラーを開き、ウィンドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。また、アプリのサイズを確認するには、「設定」>「アプリ」>「アプリと機能」を開くと各アプリが使用しているサイズを確認できます。

## その他のメモリオプション

内部ストレージに加え、外部メモリを使用してストレージを増やすことができます。

### microSD カード

microSD カードを本体のスロットに差し込んで、ストレージを追加できます。セットの方法は 46 ページを参照してください。

### USB メモリ

本体の USB ポートに USB メモリを差し込んで、ストレージを追加できます。

### 外付け HDD

本体とハードディスクを USB ケーブルで接続して、ストレージを追加できます。

## ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使うことができます。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

- スタートメニューから「エクスプローラー」をタップします。
- タスクバーの「フォルダー」アイコンをタップします。



# メモリ、ファイル管理

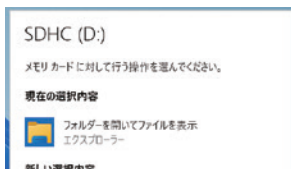
## 外部メモリを使用してファイルを追加する

microSDカードやUSBメモリなどにあるファイルを、本製品に追加する方法は以下の手順で行います。

- ① 別のコンピューターで、SDカードやUSBメモリなどのメディアにファイルをコピーし、メディアを本体のmicroSDカードスロットやUSBポートに差し込みます。
- ② 画面にリムーバブルドライブの操作に関する通知が表示されます。



- ③ 通知をタップして「フォルダーを開いてファイルを表示」をタップします。



- ④ 追加するファイル、またはフォルダーを長押しするか、タッチパッドの右下隅をタップします。
- ⑤ 「コピー」アイコンをタップします。



- ⑥ コピー先のフォルダーを選択し、「貼り付け」アイコンをタップします。

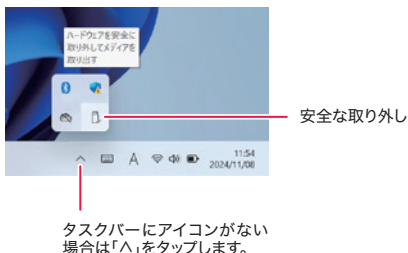


# メモリ、ファイル管理

## メディアを取り外す

microSDカードやUSBメモリなどを本製品から取り外す場合は、以下の手順で行います。

- ① タスクバーから、「安全な取り外し」アイコンをタップします。



- ② 取り出すメディアをタップすると、メディアを取り外しできるようになります。

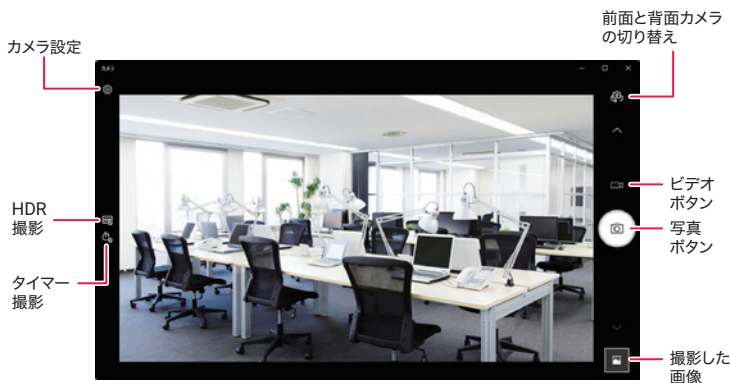


# アプリを使う

## カメラを使う

スタートボタンをクリックしてスタートメニューを表示し、すべてのアプリから「カメラ」を選択して起動します。

- 静止画は「写真ボタン」を1回タップします。
- 動画は「ビデオボタン」をタップしてビデオモードに切り替えて「ビデオボタン」をタップします。撮影時間が表示されます。もう一度「ビデオボタン」をタップして撮影を終了します。



- 本製品のOSやアプリが更新されると、アプリの内容が本書の記載内容から変更になる場合があります。ご了承ください。

# アプリを使う

## 主なアプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。  
詳しい使用方法については、各アプリのヘルプなどを参照してください。

### Microsoft Edge



インターネットサイトを閲覧できるWEBブラウザです。

### マップ



現在地を表示したり、入力した情報から場所を調べることができます。

### フォト



本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。

### 天気



現在地の天気を表示します。また、24時間の変化や、10日分の予報をチェックできます。

### メール



自分が持っている電子メールアカウントのメールを読んだり返信ができます。

### Microsoft Store



ストアから様々なアプリを入手することができます。

# 設定

## 設定画面

スタートメニューの「設定」をタップすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリをタップして目的の設定項目を選択します。また、検索ボックスに文字を入力して設定項目を探すこともできます。



上記以外にも、アクションセンターの「すべての設定」をタップするか、キーボードで Windows キーと i キーを同時に押しても設定画面が開きます。

- 本製品のOSが更新されると、設定項目が本書の記載内容から変更される場合があります。ご了承ください。

# 設定

---

## システム

---

ディスプレイやサウンド、電源、回復などのシステムの設定を行います。  
「回復」→「このPCをリセット」から初期化できます。

## Bluetoothとデバイス

---

Bluetoothデバイスやプリンター、スキャナ、マウスなどの接続デバイスの設定を行います。タッチパッドの設定も行います。

## ネットワークとインターネット

---

Wi-Fiなどのネットワークに関する設定を行います。

## 個人用設定

---

背景画像やロック画面の画像、テーマ、タスクバーなどの設定を行います。

## アプリ

---

アプリのアンインストールや、既定のアプリの設定などを行います。

## アカウント

---

ユーザー情報やメールのアカウントなどを設定します。

## 時刻と言語

---

日付や時刻、地域、表示言語などの設定を行います。

# 設定

## ゲーム

ゲームに関する設定を行います。

## アクセシビリティ

文字の大きさや字幕、音声認識などの設定を行います。

## プライバシーとセキュリティ

プライバシー情報やWindowsセキュリティ、アクセス許可などの設定を行います。

## Windows Update

Windows Updateを行います。

- 本製品のパフォーマンスを最適に保つため、Windows Updateを使用し、OSはできる限り最新のバージョンにアップグレードすることをおすすめいたします。
- 本製品のOSのバージョンアップを行った場合、本書記載の内容から変更になる場合があります。ご了承ください。
- ディスク クリーンアップの画面で「システムファイルのクリーンアップ」を選択して「OK」ボタンを押すと、Windows OSを含む全てのデータが削除されます。この場合ご自身でのOSの復旧のご用意がない場合は元に戻すことができなくなりますので、十分にご注意ください。

# 設定

## コントロールパネル

コントロールパネルから各種の設定をすることもできます。開くときはスタートメニューのすべてのアプリから「Windows ツール」→「コントロールパネル」をタップします。



- 右上の検索ボックスに入力して、設定項目を探すことができます。
- 「表示方法」を「カテゴリ」から「大きいアイコン」あるいは「小さいアイコン」にすると設定項目が一覧で表示されます。



# 設定

---

## システムとセキュリティ

---

セキュリティの状態や電源オプションの設定を行います。

## ネットワークとインターネット

---

ネットワークやインターネットの設定を行います。

## ハードウェアとサウンド

---

接続するデバイスを追加したり、サウンドの設定を行います。

## プログラム

---

プログラムのアンインストールや、既定のプログラムの設定を行います。

## ユーザーアカウント

---

アカウント情報の変更や追加を行います。

## デスクトップのカスタマイズ

---

タスクバーやフォントの設定などを行います。

## 時計と地域

---

日付や時刻、地域の設定を行います。

## コンピューターの簡単操作

---

コンピューターを見やすくする設定や、音声認識の設定を行います。

# トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない (画像も音声も出ない)	<ul style="list-style-type: none"><li>○電源がオフになっていませんか？ 電源のオン/オフ/スリープの状態を確認してください。</li><li>○電池残量がなくなった可能性があります。充電してから再度電源をオンにしてみてください。</li><li>○通常の操作で電源をオフにしなかった場合、プログラムの異常で電源を制御するコントローラーが停止している可能性があります。電源ボタンを約10秒間押し続けて強制的にシャットダウンしてから、再度電源をオンにしてください。</li></ul>
起動が遅い	<ul style="list-style-type: none"><li>○初めて起動する場合や、電源がオフの状態から起動するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。</li></ul>
画面がすぐ消える / 暗くなる	<ul style="list-style-type: none"><li>○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面が消灯します。</li><li>○画面消灯までの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とバッテリー」→「画面とスリープ」で設定を変更してください。</li><li>○画面消灯までの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。</li><li>○電源ボタンを押すと再び画面がオンになります。</li></ul>
動作が遅くなった / 動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none"><li>○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。</li><li>○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。</li><li>○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。</li></ul>
本体の向きを変えても画面が回転しない	<ul style="list-style-type: none"><li>○画面の自動回転が無効になっている場合は、「設定」→「システム」→「ディスプレイ」→「回転ロック」で「回転ロック」を解除してください。</li><li>○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。</li></ul>
タッチパネルが意図したように動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>○タッチパネルの正しい使い方を確認してください。(22 ページを参照)</li><li>○タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフしてから、再度電源を入れてください。</li></ul>
操作しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。再起動してください。</li></ul>

# トラブルシューティング

microSDカードが読み込まれない	<ul style="list-style-type: none"><li>○microSDカードは正しくセットされていますか？ 正しくセットされているか確認してください。</li><li>○microSDカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。</li></ul>
microSDカードのファイルが再生されない/読み込まれない	<ul style="list-style-type: none"><li>○対応ファイルでも、ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。</li></ul>
ファイルの再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"><li>○メディア (microSDカードなど) が正しくセットされているか確認してください。</li><li>○本製品では再生できない形式のメディア、ファイルの可能性があります。別の形式のメディア、ファイルでお試ください。</li></ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>○アクションセンターから音量を確認してください。詳細は42ページを参照してください。ミュート（消音）になっている場合は解除します。</li><li>○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音が出ない場合があります。</li></ul>
選択した言語で表示されないアプリがある	<ul style="list-style-type: none"><li>○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。</li></ul>
インターネットに接続できない	<ul style="list-style-type: none"><li>○Wi-Fiがオフの場合は、アクションセンターの「Wi-Fi」アイコンをタップして「オン」にして、ネットワークを設定します。詳細は36ページを参照してください。</li><li>○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。</li><li>○無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。</li></ul>
充電できない	<ul style="list-style-type: none"><li>○本製品にUSB Type-C端子は2つありますが、上側のUSB Type-C端子に付属AC電源アダプターを接続した場合は充電されません。付属AC電源アダプターで充電する際は、下側（スピーカーに近い方）のUSB Type-C端子に接続してください。ご注意ください。</li><li>○AC電源アダプターはしっかり接続されていますか？ 差し込みを確認してください。</li></ul>

# 主な仕様

## 本体

製品名	aiwa tab WB10	
型番	JA4-TBW1002	
CPU	Intel® Celeron N4020 デュアルコア (1.1GHz、最大2.8GHz)	
GPU	Intel UHD Graphics	
メモリ	4GB	
ストレージ	64GB	
OS	Windows11 Pro 64bit	
無線LAN	802.11 ac/a/b/g/n	
Bluetooth®	Bluetooth® 5.0	
ディスプレイ	10.5インチ 液晶モニター	
画面解像度	1,920 × 1,280	
カメラ	前面カメラ：500万画素 背面カメラ：500万画素 (AF)	
センサー	Gセンサー	
スピーカー	内蔵 1W 8Ω ×2	
マイク	内蔵	
対応メディア	microSDカード (SDHC、SDXC含む)	
端子/スロット	3.5mmヘッドフォン端子・microSDカードスロット・microHDMI端子・USB Type-C端子 (USB 3.2 Gen1)・USB Type-C端子 (USB 3.2 Gen1、USB PD対応、映像出力対応)・キーボード接続用端子	
電源	AC電源アダプター	AC100V～ 50/60Hz 最大40W
	バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電電池 (3,500mAh/7.6V) 充電時間：約2時間 (電源オフ時、付属AC電源アダプターで充電) 連続使用可能時間：最大約5時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
使用環境	温度：0℃～45℃・湿度：最大70% (結露なきこと)	
外形寸法	(W) 約248 × (D) 約9.2 × (H) 約174 mm (突起部除く)	
質量	約615g	
生産国	中国	

# 主な仕様

## キーボード

接続方式	マグネットタイプ 5ピン
キー数	78キー（日本語配列）
キータイプ	バンタグラフ
外形寸法（キーボードのみ）	折りたたみ時： (W) 約250 × (D) 約20 × (H) 約186 mm（突起部除く）
質量（キーボードのみ）	約440g

- すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
- ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作や再生ができない場合があります。
  - 本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
  - Windows OS（アプリなど含む）に関してはサポート対象外となります。
  - Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  - Intel、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Celeronはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
  - Bluetoothは米国内におけるBluetooth SIG Inc.の登録商標または商標です。
  - コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
  - メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作・再生など行えない場合があります。
  - microSDカードは別売となります。
  - その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

### ■液晶画面について

- 以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
- 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
  - 明るさにむらが生じる場合があります。
  - 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

# アフターサービス

## 保証書について

- 保証書は本製品に同梱されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

## 修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

### サポートセンター



**0120-685-037**

携帯電話から **050-2018-6203** (有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00

(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス : [support@aiwa.net](mailto:support@aiwa.net)

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

# アフターサービス

○本製品に関して、ご不明な点はチャットボットを利用してお答えいたします。

下記のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取るか、URLを入力してチャットボットのページにアクセスいただけます。



[https://www.smartbot.jp/webchat/smbo\\_0114\\_my5mh?user\\_id=aiwa](https://www.smartbot.jp/webchat/smbo_0114_my5mh?user_id=aiwa)

FAQで解決できない場合は、チャットボット内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00  
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

# aiwa

aiwa.net

website



X



Facebook



ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa tab WB10

製造元:JENESIS株式会社

販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

2-00241220